

## 「大気環境学会誌」入稿チェックリスト

改訂：2012年8月20日

最終改訂：2015年1月10日

原稿の入稿に際して、以下の項目を満たしていることを確認して下さい。投稿カードのチェックリストも併せてご確認ください。

確認したら、行頭の□をクリックし（☑に変わります）、ファイルを保存してください。

### ＜投稿＞

- 本チェックリスト、原稿作成テンプレート、投稿カードは Web で公開されている最新のものを用いている。
- 投稿原稿の長さは、「大気環境学会誌 投稿規程」の表 1 に示すページ数、文字数、語数以下となっている。
- 投稿カードのチェックリストに記してある必要書類が全て整っている。
- カラー印刷の頁数が投稿カードのチェックリストに正しく記述されている。

### ＜要旨＞

- 英文要旨は、本文とは独立に理解できるよう、和文要旨と対応しつつ、具体的かつ簡潔にまとめている。
- キーワードは6個以内であり、英語で英文要旨の下段に書いている。

### ＜本文＞

- 本文では常用漢字と現代仮名遣いを用いている。副詞、代名詞、接続詞はなるべくかなで書き、助動詞と助詞はかなで書いている（原則）。
- 本文中の見出しは、1. 諸言、2. 実験、3. 結果、4. 考察などとし、中見出しは 1.1、1.2、・・・、などとポイントシステムで書いている。
- ローマ字は半角活字体 (Times New Roman) を用いている。
- 読点は、日本語本文中では全角“、”を用いており、英語本文中、著者 (和・英とも) および Reference では“,” (半角カンマ + 半角スペース) を用いている (テンプレート参照)。
- 括弧は半角とし、括弧開き“(”の前と括弧閉じ“)”の後にそれぞれ半角スペースを入れている (原則)。

### **<図・表・写真>**

- 図、表、写真の表題および説明文は英語 (原則) で記述しており、最後にピリオドを付している。
- 図中のフォントはMS ゴシック、表中のフォントは本文と同様に日本語 : MS 明朝、英語 : Times New Roman となっている。
- 表には枠線を用いていない (可能な限り)。
- J-Stage でカラー掲載を希望する場合、カラー原稿を併せて用意した。

### **<単位・記号>**

- 「大気環境学会誌 投稿の手引」の表 1 にある SI 単位を用いている (原則)。
- 百万分率 (ppm) は、体積比か重量比かを区別し、それぞれ ppm (v/v) もしくは ppmv、ppm (w/w) もしくは ppmw と論文の最初の箇所で示している。
- SO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>、PM<sub>2.5</sub> など、化学記号の下付き文字が正しく記されている。
- 数値と単位の間には半角スペースを入れている。

### **<引用文献>**

- 引用文献の表示方法は、投稿の手引およびテンプレートに記載されている方法に正しく従っている。
- 英文引用文献では、人名を“and”でつないでいない。
- 引用文献の最後にピリオドを付している。